

会 議 録

会議名	令和5年度 第1回根室市子ども・子育て会議
開催日	令和5年6月23日（金）
開催方法	書面会議
出席委員 （回答書提出者）	天羽委員、宇井委員、遠藤委員、猪爪委員、山白委員、鎌田委員、齋藤委員、高野委員、山内委員、久山委員、茅嶋委員 以上11名出席
欠席委員	成田委員、佐々木委員、庄林委員、濱屋委員、佐藤委員 以上5名欠席
記録者	総合政策部総合政策室少子化対策推進主査 渥美 悟
備考	※書面会議のため、委員の皆様からいただいた意見を議事録として取りまとめております。

1. 報告事項

（1）報告第1号 委員の改選について

意見
意見なし

（2）報告第2号 子ども・子育て支援事業計画の実施について

意見
一人でも多くの子どもが増えると嬉しいです。人口減が少しでもなくなる様、出産後のケアに地域社会も寄り添い、協力し合える環境でありますよう願います。
子どもブックライフ応援事業について、ブックスタート事業で本と一緒に配布されたトートバッグがとても丈夫でデザインも良く、大きさもちょうどいいので何年も使っているお子さんがたくさんいます。
絵本もバッグもずっと思い出に残るし、全ての子がいただけるのも嬉しいです。これからも子どもたちの思い出にのこり、記念になって喜ばれるような何かがあるといいと思います。いつもありがとうございます。
学校給食や保育施設の副食費、また、未満児の保育料や子育て世帯の紙おむつの無料回収など若い世代への経済的援助は、今後も益々継続していただきたいと思えます。
子育てに対する保護者の情報がリサーチされており、傾向を把握する上で大変参考になりました。

2. その他、子ども子育て関係に対して

意見
<p>早期からの子育て支援（躰も含めた親子の関わり方、支援を要するお子さんへの対応、こども同士の関わり方）は、大切なのは分かっているのですが、様々な施策が効果を出せているのか分かりにくいところがあります。</p> <p>実際、利用人数や認知のされようは、決して多い人数とは言えないと思いました。</p>
<p>子どもを育てている現役の親御さんたちの悩みや要望を直接聞くことができる機会があると良いかなと思います。</p>
<p>わんぱくの見学について、土日の見学はダメでしょうか。行ってみたいという高齢者の意見も伺っています。</p>
<p>学校関係のお便り等でデジタル化が進んでいますが、今も紙ベースが圧倒的に多いと思います。</p> <p>紙のやりとりが多いので、もう少しあんしんメール等（他のツールでも）活用できたら良いのではと思いました。</p>
<p>根室市に言語聴覚士さんが常勤されて相談や支援を受けられる機会が増え、たいへん助かっています。ありがとうございます。けれども、今年度から臨床心理士さんの派遣が大幅に減ってしまいました。</p> <p>当市は、発達の様子に何らかの問題を抱えるお子さんが多いように思います。不安を抱える親御さんが相談を希望しても長期にわたり待たなくてはならず、相談を受けられずに就学期を迎えるというケースも出てきております。早期支援の実現のためにも臨床心理士さんの手当をお願いします。</p>
<p>最近、お子さんの発達上の特性の有無にかかわらず、お子さんの成長や変化との向き合い方について困り感を抱えている保護者さんの比率が高まってきているように感じられます。現在のしつけや育児の概念が親世代の幼少期とは大きく変化していることもその一因かと思われます。</p> <p>どうしても進級によって支援者（教師や保育士）との関係性が途切れてしまうため、安心して相談できる環境を考えると難しいことですが、継続的にサポートできる体制などがあるとより良いのではないかと感じました。</p>
<p>1号認定区分の子の給食費無償化を検討していただきたい。</p> <p>食材費が高くなっていることを考慮して、一人当たりの補助金額を検討していただきたい。</p>